

静岡県東部地域企業経営動向調査

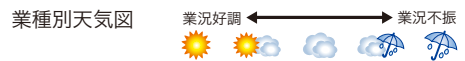
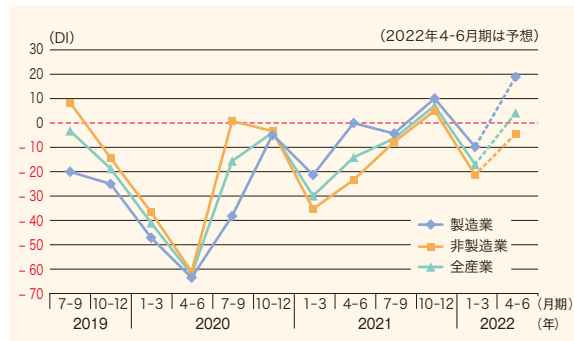
(2022年1-3月期実績、2022年4-6月期見通し)

① 業況概要(自社)

全産業DIは20ポイント以上の大幅な低下に転じる

静岡県東部地域における2022年1-3月期の業況判断DI(全産業:前期比)は-17.0と3期続いた上昇から一転し、20ポイント以上の大幅な低下となった。製造業は、前期大幅な上昇となったパルプ・紙・紙加工品や食品をはじめすべての業種で前期比低下し、全体でも-9.8と低下した。また、非製造業も卸・小売・サービス全般、建設のいずれも10ポイント以上の低下に転じ、全体でも-21.3と大幅に低下している。

2022年4-6月期の予想DI(今期比)は全産業で4.2と改善への期待感が示されているが、製造業で19.0とプラス水準の回復が見込まれるのに対し、非製造業は-4.4とマイナス水準内にとどまっている。



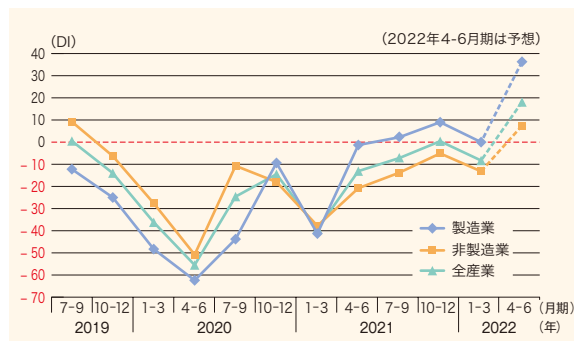
	製造業	食品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2021年10-12月期	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
2022年1-3月期	晴	雨	雨	晴	雨	雨	雨	晴
2022年4-6月期	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨

② 売上動向

全産業DIは4期ぶりに低下、製造業、非製造業とも低下に転じる

2022年1-3月期の売上動向DI(全産業:前期比)は-8.3と4期ぶりに低下し、マイナス水準に転じた。うち、製造業では一般機械器具が大幅に改善したが、パルプ・紙・紙加工品や食品が大幅に低下したため、全体では0.0に低下した。一方、非製造業では、建設は前期比上昇に転じたが、卸・小売・サービスがいずれも大幅な低下に転じたため、全体でも-13.2と低下している。

2022年4-6月期の予想DI(今期比)は、全産業で18.1、特に製造業では36.3と30ポイント以上の上昇が見込まれ、改善への期待感が強い。また、非製造業でも7.4とプラス水準の回復が見込まれている。

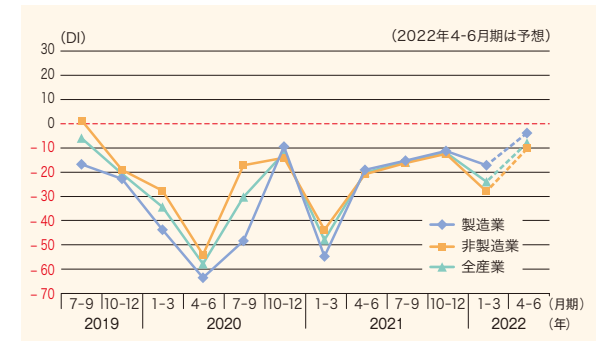


③ 利益動向

売上動向DIと同じく、全産業で4期ぶりに低下に転じる

2022年1-3月期の利益動向DI(全産業:前期比)は、-23.9と、売上動向DIと同じく4期ぶりに低下に転じている。うち、製造業では金属製品と一般機械器具は前期の水準を維持したが、食品やパルプ・紙・紙加工品が低水準で推移し、全体では-17.1と低下に転じた。一方、非製造業では卸・小売・サービス、建設とも低下し、全体でも-27.9と10ポイント以上の低下となった。

2022年4-6月期の予想DI(今期比)は、全産業で-7.9、うち製造業で-3.8、非製造業で-10.3といずれも改善が見込まれているが、売上動向DIと比較すると低い水準となっている。



④ 経営上の問題点

「原材料・資材・仕入商品の値上がり」の割合がさらに上昇

最も指摘の多い「原材料・資材・仕入商品の値上がり」の割合が50.5%と、前期よりさらに上昇した。業種別では、製造業で72.5%、建設で51.9%と50%を上回っているが、

卸・小売・サービスでは28.0%と他の業種より低くなっている。一方、前期まで低下が続いてきた「受注・売上の停滞・減少」の割合が、今期は44.9%と上昇に転じた。

	2021年7-9月期		2021年10-12月期		2022年1-3月期		順位変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 原材料・資材・仕入商品の値上がり	78	35.5%	102	45.7%	109	50.5%	→
2. 受注・売上の停滞・減少	111	50.5%	98	43.9%	97	44.9%	→
3. 人材の育成	81	36.8%	83	37.2%	78	36.1%	→
4. 従業員の高齢化	76	34.5%	71	31.8%	67	31.0%	↑
5. 求人難	58	26.4%	73	32.7%	65	30.1%	↓
6. 人件費の増加	43	19.5%	43	19.3%	44	20.4%	→
7. 生産・販売能力の不足	43	19.5%	33	14.8%	35	16.2%	↑
7. 過当競争・製品安	38	17.3%	33	14.8%	35	16.2%	↑

(回答企業220社) (回答企業223社) (回答企業216社)

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以东)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業777社 回答企業数218社(回答率28.1%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間 実績:2022年1-3月期 見通し:2022年4-6月期
- 調査時点 2022年2-3月

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標